

超大型浮遊式海洋構造物の波浪中における 諸性能に関する基礎的研究

(その1 波強制力及び波浪中動揺応答特性)

影本 浩, 星野 邦弘

最近, 海洋開発関連事業の一環として, 海洋空間等の有効利用が注目されつつあります。本報告では, 海洋空間等の面的利用として, 沖合港湾施設, 洋上貯蔵施設, 洋上生産施設及び海上空港等を考え, その構造様式としては浮体群によって支持される超大型の浮遊式海洋構造物を対象として, 浮体群の個々及び全体に働く波強制力特性及び全体浮体模型の波浪中動揺応答特性を段階的な模型実験により求めると共に, 既存の理論による推算値との比較・検討を行なっています。

なお, この報告は, 超大型海洋構造物の実現に向けた, 今後の研究の基礎資料となるものであります。

小型カーフェリーの船尾振動に関する 総合的水槽試験——特に船尾船底フィンの効果について——

児玉 良明, 上田 隆康, 横尾 直幸, 高橋 肇, 藤井 弘道

119総トン型カーフェリーは連絡船として広く用いられていますが, この種の船舶は, 多数の大型トラックが積載できるように船長に比べて甲板が広く, また小規模で浅い埠頭にも入港できるよう, 船の喫水も制限されているなど特異な船型となっている。このために, 船尾振動が大きな問題となりがちですが, この研究においては, その対策として船尾船底フィンの効果を模型試験によって実証し, また実船にも適用し, 効果のあることを確認しました。

運輸省船舶技術研究所 研究調整官

(この論文紹介は昭和53年9月号より続けられております。)